

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2022年10月14日）

■第2版 第2刷（2018年6月15日発行） ～第3刷（2020年7月15日）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758118064_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
Part1-II-1					
25	本文16～17行目	細動脈の集合臓器である腎臓が生成する尿量もカテコラミンの影響を受けて、乏尿を呈する。	カテコラミンの影響を受けて細動脈の集合臓器である腎臓が生成する尿量が減少したり(腎前性～腎性)、膀胱内括約筋の収縮および排尿筋弛緩による強制蓄尿から、 乏尿/無尿 を呈する。		22/10/14
Part1-III-3					
41	1:まずは乏尿か…の本文3行目	●無尿:完全閉塞(泌尿器疾患)か…	● 強制蓄尿 無尿:完全閉塞(泌尿器疾患)か…	言葉を追加	22/10/14